

小さくても元気で明るい輝きのあるまき

No.517

2014

4月

町報

こうふい

オオクニヌシノミコト

大国主命（大黒様）の 福の種まき

3月22日、下蚊屋荒神神楽発表会が行われました。多数のファンが詰めかけ、縁起の良い神楽の舞を楽しみました。



今月号の 主な内容

- 特集 江府中学校が完成！2~5
- 平成26年度当初予算6~9
- まちの話題10~11
- 地域おこし協力隊をよろしくお願いします！...12
- 農業委員会だより13
- 新規職員のご紹介21
- 保・小・中卒業式24

江府中学校が完成!

小さくても元気で
明るい教育を目指して



総工費 10億7千万円

平成25年4月17日から始まった江府中学校新築工事は平成26年3月28日に完成を迎えました。総工費は約10億7千万円で、財源は国の補助金を活用するなど町費は約1億8千万円に抑えられました。

木のぬくもりを感じる校舎

新校舎は、鉄筋コンクリート3階建、延床面積約3182平方メートルで、1階には200人を収容できる多目的ホールを備え、全教室に冷暖房を完備しています。屋上には20kwの太陽光発電パネルを設置し、非常用蓄電池を併用することで、緊急時の避難所としての機能も併せ持ちます。内装では県産材を多用した木質化に取り組んでおり、木のぬくもりを感じることできる、温かみのある校舎です。

江府中学校の校訓「しなやかな心と体」「自主・自立 誠実・友愛 明朗・剛健」のもと、次世代を担う生徒が健やかに育つ教育の場が完成しました。

生徒会長 お礼の言葉



江府中学校 生徒会長
浜田 直明さん

去る3月24日。私達江府中生徒は、55年の役目を終えた旧校舎とのお別れ会を行いました。

私達江府中生徒は昨年度、「一緒に校舎を磨く会」をはじめとし、体育大会、日輪祭、卒業式まで、旧校舎への感謝の気持ちを意識して、生活してきました。古いことと、汚いことは違います。校歌の一説、「ああ江府中、我が母校、光あふるる」のように、たとえ古くても旧校舎は、毎日の朝掃除で磨かれ、季節ごとの生徒の姿によって、輝いていたように思います。

さて、私たちは4月より、この新校舎で生活します。近代的な校舎での生活において今後は、それにふさわしい生徒であるかどうかが、問われることと思います。

まずは、伝統のあいさつ。しっかりと伝統を受け継いでいきたいと思えます。つぎに、学校生活。みんなが不安を抱え込まないような、安心した生活の作り手として、「自主・自立」「誠実・友愛」「明朗・剛健」の校訓を、私達生徒の姿によって示せるような、生徒でありたいと思えます。

そしてこのことが、未来の江府町を担う人間づくりの場として、江府中学校が未永く愛されるよう、立場はたとえ中学生であっても、志を高く持っていたいと思えます。

新校舎建設のために、江府町内外の関係者の方々にお世話になりました。校舎はいきものではありませんから、何も語りません。しかし、建設に際して思いを込めて作業して下さった方々の気持ちや、町民の方々の思いを日々感じながら、大切に生活していきたいと思えます。

この校舎に命を吹き込むのは、私たち江府中生徒です。

この自覚を新たにし、生徒代表のあいさつとしたいと思います。

平成26年4月2日

生徒代表 浜田 直明



▲生徒や工事関係者などが集まり完成を祝った

竣工式が盛大に行われる

4月2日に行われた竣工式には、先生、生徒、関係者など約1000名が参加し、新校舎の完成を祝いました。

竣工式は多目的ホールで行われ、玄関キーの贈呈や感謝状の贈呈、寄贈品の披露等がありました。新しい江府中学校のスタートにあたり竹内町長は、「町民の皆様をはじめ、様々な方にご理解を頂き、今日の日を迎えることができた。江府町の子どもは自分たちで育てるといふ思いの中、子ども達には少人数でものびのびと育っていただきたい。」と話しました。引き続き校舎の見学が行われ、真新しい校舎の設備に生徒や関係者から喜びの声が聞かれました。

江府中学校新校舎の全貌を公開!

1階



▲総合体育館への連絡通路



▲開放感のある吹き抜け



▲明るい光が差し込む保健室



▲200人を収容できる多目的ホール

地域の思いを受け止める生徒に～



江府中学校 校長
富田 敦司

新校舎からは美しい
大山や日野川を望む
ことができ、とても
すばらしい教育環境
となっています。新

校舎への移転を機会に、今まで以上
に保護者・地域の方に学校を訪れて
頂き、子ども達の様子を見て頂き
たいと思います。生徒たちには、町民
の皆さまの思いに応えられるよう、
江府町を愛する、地域の方の思いを
受け止める人間に育ててほしいと
願っています。



▲木のぬくもりを感じる内壁

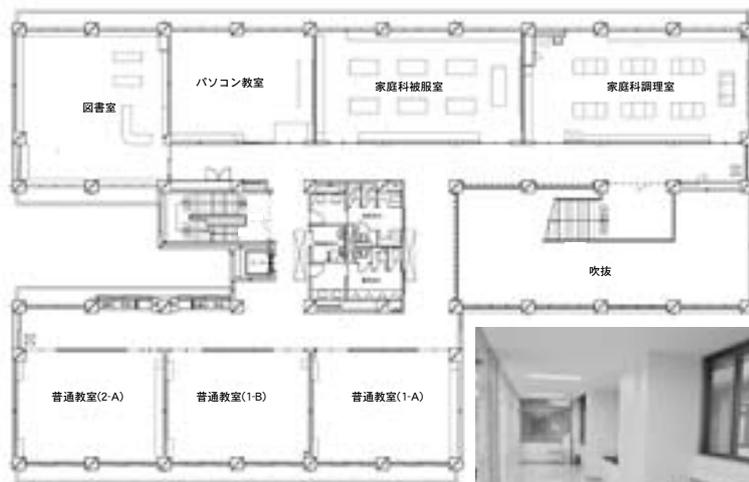


▲冷暖房を完備した教室



▲充実した設備を持つ理科室

3階



▲ピカピカの廊下



▲清潔感のある調理室



▲広々とした図書館

小さいまちだからこそできる教育を～

江府町教育委員会
教育長 加藤 泰巨



「小さい町でも元気で明るく育てて欲しい」「江府町の子どもは江府町で育てる」。そんな思いを持って中学校建設はスタートしました。少人数学校の先進地にもお邪魔し、小さい町、人数の少ない学校だからできる質の高い教育の方法も学ぶことができました。今後は10年先を見通しながら、少人数を活かした人間関係・生活力・学力を育てる教育の場として、江府中学校を運営していきたいと考えています。

サントリー奥大山ブナの森工場
展示パネルを寄贈

中学校新築にあたり、サントリープロダクツ株式会社天然水奥大山ブナの森工場から、中学校に展示パネル30枚が寄贈されました。地元企業として江府中学校に役立ちたいという思いから始まり、学校の先生などと話し合った結果、多目的に使える展示パネルに決まりました。

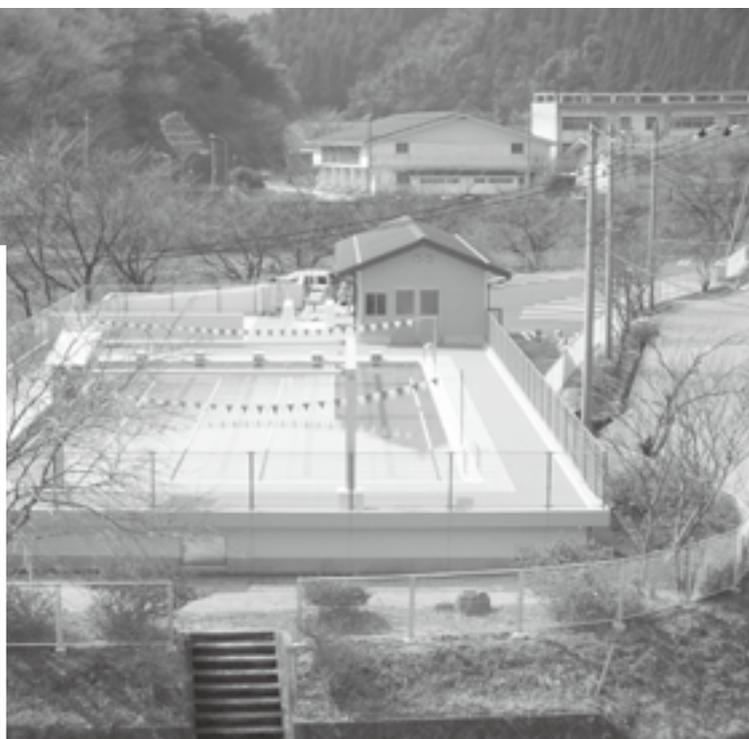
寄贈について橋本工場長は「中学生の皆さんにこのパネルを使って、豊かに学校生活を送っていただきたい」と話しました。

このほか、新築工事関係業者などから、トランペット、壁掛時計、ホワイトボード、一眼レフカメラなどが寄贈されました。



▲キャスター付きで移動が簡単なパネル

江府町民プールも完成!



▲浄化システムにより、非常時用飲料水のタンクとしても活用できる



▲30台以上が駐車可能な駐車場

江府中学校の移転新築工事と並行して進められていた江府町民プール移転工事も、4月2日にあわせて竣工式を行いました。総工費は約1億6千万円で、町費負担は、およそ2千万円です。

新プールは、25m×5コース、水面積275㎡のメインプールと、水面積29㎡の幼児用プールを整備しています。

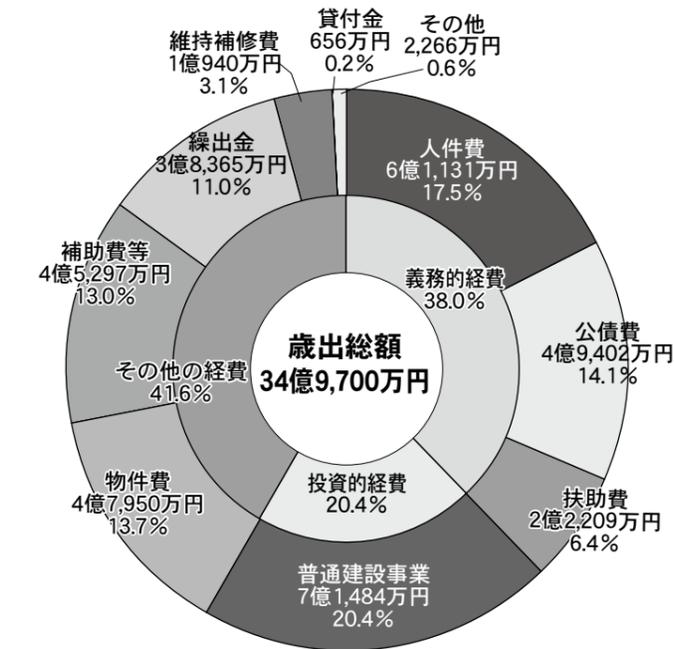
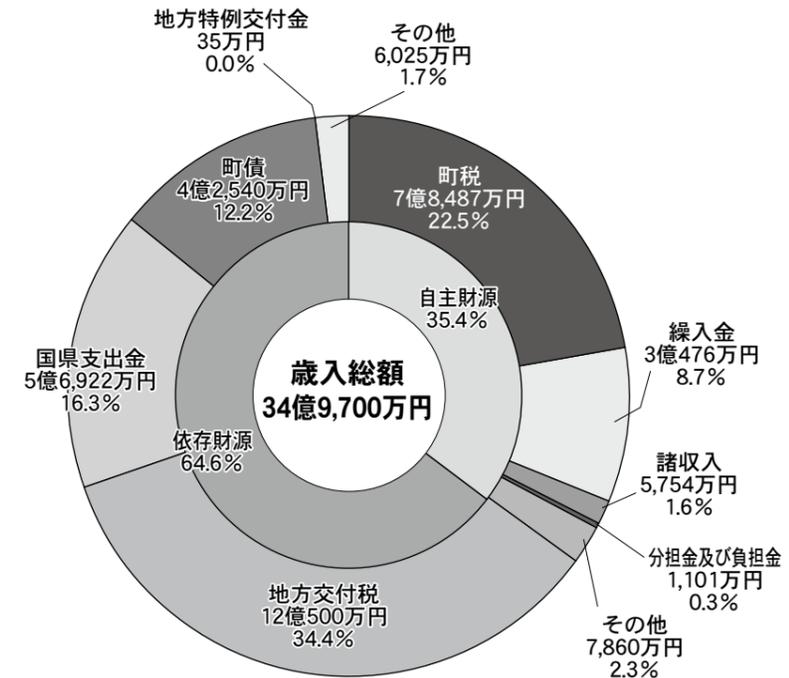
また、非常時にプールの水を飲料水に浄化できる浄水システムを整備しており、江府中学校が避難所となった場合、住民の皆様にご利用いただくことができます。



平成26年度 当初予算

平成26年度一般会計予算・特別会計予算が3月20日議会で可決・承認されました。

一般会計34億9,700万円、特別会計17億1,584万円、合わせると52億1,284万円となります。



- 【一般会計】 町が基本的な施策をまかなう予算
- 【特別会計】 一般会計と区分し、特定の事業を行う予算
- 【町税】 みなさんが納めた税金
- 【繰入金】 各種基金の取り崩しによって繰り入れたお金
- 【分担金・負担金】 特別の利益を受けた方から負担していただくお金
- 【諸収入】 雑入など、その他のさまざまな収入
- 【地方交付税】 所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 【町債】 町の借金。大きな事業を行うために国や金融機関から借入れるお金
- 【国・県支出金】 特定の目的のために国や県から交付されるお金
- 【自主財源】 町独自に入ってくるお金
- 【依存財源】 国や県からの交付や、借入れたお金
- 【人件費】 町職員の給与や、町議会議員などの報酬
- 【扶助費】 法令に基づき支出される経費。児童手当、医療扶助など
- 【公債費】 借り入れたお金の返済金
- 【諸経費】 道路など整備するためのお金
- 【積立金】 積み立てるお金
- 【物件費】 消耗品、臨時職員賃金など

行財政方針について

小さくても元気で明るい輝きのあるまちづくり

平成26年度の国の予算につきましては、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の好循環を達成していくことを目指し、予算編成がおこなわれていきます。地方財政計画では、経済再生に合わせ、歳出特別枠や地方交付税の別枠加算が見直される一方、地方の安定的な財政運営に必要な地方の一般財源の総額については、平成25年度の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するという政府基本方針がなされています。

保育料大幅軽減など 定住・子育て対策を拡大

江府町の平成26年度予算は、加速する少子高齢化の中、定住対策と子育て対策を中心に、さらに元氣な集落づくりに意を注ぎ、町民のみなさんの福祉向上に努め、安心して暮らしていけるまちづくりを進めるための予算編成としています。

歳入につきましては、固定資産税を中心とした町税の減少を見込むとともに、大きな割合を占める地方交付税についても、交付税を計算する基礎数値の一つ起債償還額の減少にともない、前年度に引き続き減額を見込んでいます。

また、基金からの繰入金、起債につきましても、全体事業の調整を図り経費削減などに努めた予算編成を行っています。

歳出につきましては、平成22年度から減少に転じた起債の償還額は、引き続き減額となりますが、依然として多額の償還が続きます。新年度も実質的には厳しい予算編成となりましたが、国・県などの有利な制度を極力活用しながら財源を確保し、儉約と工夫により住民サービスの向上につとめていきます。



▲授業改善のための小中連携研修

主な事業

○安心安全な教育環境整備

平成26年度は、食の安全に重点を置き、国の経済対策臨時交付金により、学校給食センター新築と子供の国保育園調理室などの改修を行う計画で、事業費はそれぞれ2億7,335万円と3,833万円の中学校新築に続き大きな事業への取組で、子育て環境の充実の一つとして整備していきます。

また、教育の充実は、国と地域を支える根幹であり、町が責任をもってあたるといふ思いをもとに、保育園から中学校まで一貫した連携体制をさらに向上させ、学力向上と豊かな人間形成を目指します。



▲活躍が期待される地域おこし協力隊

○まちづくり対策

過疎化・高齢化は、集落の存続にかかわる問題であり、江府町も例外ではありません。その中、新たなまちづくり、地域の活性化に向けた第一歩として、地域おこし協力隊員を採用します。隊員は、新たな風を吹き込むとともに、都市部の人の視点や発想を活かし、町内の資源の掘り起こしを行うなど、地域の活性化に向けたさまざまな活動を行います。

○防災

平成25年7月の集中豪雨を経験し、改めて防災に対する重要性を認識しました。また、新たな防災計画のもと、訓練や防災施設などの維持整備等防災体制の充実に努めます。

また、災害時の円滑な情報伝達の手段として、移動無線をデジタル化します。平成26年度に調査・設計(836万円)を行い、平成27年度に改修工事を計画しています。

○少子化、子育て、健康対策

平成26年度からの新たな取り組みとして、子育て世代の経済的負担軽減を図るため保育料を低減します。

健康対策としては、国や県の補助金を活用しながら、引き続き、乳幼児、住民の検診事業の充実、予防接種などの積極的な取組み、また不妊治療に対する助成を行います。

○福祉・高齢者対策

移動販売と見守り活動の役割の評価が高まる中で、見守り協定締結事業者への支援を行い、安心して生活できる中山間地域づくりに努めていきます。

また、江府町の介護認定者は65歳以上の人口の20%を超え、認定理由の上位は認知症です。よって、見守り・認知症対策が重要であり、専門的に取り組みを進めていきます。

興策を進めていきます。鳥獣による農作物の被害が増え続けています。その対策について、平成26年度から新たに日野郡三町が連携して有害鳥獣駆除を行います。

○生活環境整備

下水道事業は最後の一地区の完成を残すのみとなり、今後は、面的整備地区以外の地域における支援を進めます。また、既存施設の更新、維持管理に最善を尽くし安定したサービスの提供に努めます。町営バスやタクシー利用助成による安全な生活交通の維持確保により、生活基盤の安定充実に図っていきます。

○地域が元気の出る取り組み

平成26年度中に情報ステーションと物販施設を備えた道の駅が完成予定で、町の活性化が図られると期待しています。また、観光シーズンに江府町の特産品・農産物を広くアピールするため、奥大山美味いもん祭を行います。町内への入りこみ客の増加や奥大山江府町のイメージアップを図っていきます。

道路整備に関しては、高規格道路建設事業に伴う、町道洲河崎下安井線道路改良が秋には完成予定であり、日野川への架橋で地域の発展を期待しています。そのほか、簡易水道施設の改良整備、道路維持管理など引き続き住民の生活環境の維持整備に取り組んでいきます。

○農林産業振興

水路、農道などの農業基盤施設整備や畜産環境の向上、林業対策など農地を活かす取り組みや産業振



▲毎年盛況の奥大山美味いもん祭

特別会計当初予算

| 会 計 名 | 平成26年度 | 平成25年度 | 対前年比 |
|------------------|------------|------------|--------|
| 住宅新築資金等貸付事業 | 110万円 | 157万円 | 70.1% |
| 国民健康保険（事業勘定） | 3億7,351万円 | 4億560万円 | 92.1% |
| 国民健康保険（施設勘定） | 2億5,323万円 | 2億4,052万円 | 105.3% |
| 介護保険事業（保険事業勘定） | 5億6,954万円 | 5億3,675万円 | 106.1% |
| 介護保険事業（サービス事業勘定） | 228万円 | 267万円 | 85.4% |
| 介護老人保健施設 | 4,534万円 | 5,097万円 | 89.0% |
| 後期高齢者医療 | 5,226万円 | 5,111万円 | 102.3% |
| 索道事業 | 8,384万円 | 7,614万円 | 110.1% |
| 簡易水道事業 | 9,659万円 | 9,777万円 | 98.8% |
| 農業集落排水事業 | 1億3,735万円 | 1億9,047万円 | 72.1% |
| 林業集落排水事業 | 571万円 | 554万円 | 103.1% |
| 特定環境保全公共下水道事業 | 7,640万円 | 8,092万円 | 94.4% |
| 江尾財産区 | 270万円 | 275万円 | 98.2% |
| 神奈川財産区 | 994万円 | 136万円 | 730.9% |
| 米沢財産区 | 605万円 | 525万円 | 115.2% |
| 合計 | 17億1,584万円 | 17億4,939万円 | 98.1% |

平成26年度 主な事業

【一般会計】

(単位：万円)

| 費目 | 事業名 | 事業内容 | 事業費 |
|--------|-------------------|---|---------|
| 議会費 | タブレット端末整備事業 | タブレット端末からメールで文書を送信することによりペーパーレスとなり経費節減となる。また検索機能により議員活動の資料入手が容易となる。 | 97 |
| 総務費 | 道の駅整備事業 | 現在のみちくさ隣接地に、平成26年度完成で鳥取県が道の駅を整備する。道の駅に町は、休憩・特産品などの販売を行う施設を整備する。 | 7,201 |
| | 地域おこし支援事業 | 都市地域から町内に移り住み、地域の農林業・環境保全活動・生活支援などに3年を限度に従事する協力隊員を雇用し、集落などの地元へ派遣し支援を行う。 | 2,865 |
| | 若者定住等対策事業 | 小規模高齢化集落に定住した若者に生活支援などの補助金を交付する。また、受け入れを行った集落に対しても、定められた地域活動などを行えば活動を支援する。 | 550 |
| | 空き家活用事業 | 空き家を短期お試し住宅として活用し、移住希望者が江府町での生活体験が行えるようにする。 | 124 |
| | 元気臨時交付金基金事業 | 元気臨時交付金を活用し、施設の修繕・改修を行う。 (旧御机分校・広域農道・保育園) | 1億1,833 |
| | 過疎集落等自立再生事業 | 米沢地域の活性化を図るため、奥大山の水をキーワードに地域ブランドの確立、情報発信を行う。交流人口の拡大による地域活性化、定住促進を図る。 | 1,030 |
| 民生費 | 地域包括ケア推進事業 | 職員(社会福祉士等)を社会福祉協議会と地域包括支援センターに1名づつ配置し、見守り体制や、避難支援体制の構築を地域や関係機関と連携し図っていく。 | 758 |
| | 児童館改修事業 | 屋根などを改修し適切な施設の運営を行い、利用者には快適な空間を提供する。 | 534 |
| 農林水産業費 | がんばる地域支援プラン策定事業 | 西部農協で白ねぎと大山ブロッコリー、町で特裁コシヒカリとコンチャク芋を対象品目にしたプランを計画。このプランに基づき、5年間でソフト、ハードの事業を行う。 | 1,002 |
| | 経営体育成事業 | 神奈川ミニライスセンターは、主に自家消費分のほか、ライスセンターでは取り扱えない品種の対応を行っているが、老朽化で改修が必要。よって、設備改修する経費を補助する。 | 1,303 |
| | 農村災害対策整備事業 | 山腹水路の災害を未然に防ぐとともに適正な管理ができるよう水路改修を行い、地域住民の安全性の確保と効率的な施設維持管理ができるようにする。(県営事業負担金) | 1,254 |
| | 地籍調査事業 | 地籍調査を推進し、現地にあった登記を行うことで適切な土地の管理ができる。また、事業推進にあたり土地改良連合会から職員の派遣を受ける。 | 3,932 |
| | 有害鳥獣駆除事業 | 有害鳥獣捕獲による個体数調整に取り組むとともに、侵入防止対策として、ワイヤーメッシュによる集落や団地単位での防止柵の整備を推進する。また、日野郡3町が連携して駆除に取り組む。 | 1,122 |
| 商工費 | 商工振興事業 | 新規参入や起業する事業者を支援し、また商工振興に資する活動に対して補助する。 | 150 |
| 土木費 | 町道洲河崎下安井線道路改良 | 日野川への架橋整備により、集落間はもとより周辺地域とのアクセス強化を図り地域の発展に寄与し交通の安定を図る。(県委託) | 6,209 |
| 消防費 | 移動系無線デジタル化事業 | 現在の、移動系無線をアナログ方式からデジタル方式に移行することで、より鮮明な通信が行え利便性が向上する。(H26設計 H27工事) | 836 |
| 教育費 | スクールソーシャルワーカー事業 | 学校において教職員と情報交換をするとともに、児童生徒の実態を観察し、気になる面について早めの対応をするなど、不登校やいじめの未然防止のための活動も行う。 | 274 |
| | 教育振興費(協力金方式少人数学級) | 中学校で規定に満たない少人数学級を編成するための教員派遣負担金(協力金方式) | 500 |
| | 集会所改修事業 | 屋根などを改修し適切な施設の運営を行い、利用者には快適な空間を提供する。 | 534 |
| | 図書館運営 | 図書館司書を3名にし、保育園、小中学校との連携、または図書館サービスの向上を図る。 | 1,084 |
| | 給食センター移転事業 | 給食センターを移転し、安全で安心な給食の提供ができる環境を整える。 | 2億7,335 |

まちの話題

東日本大震災の復興を願って

アイリス合唱団が「花は咲く」を熱唱



▶いち早い復興を願い、美しい歌声を届けた

3月19日、江府町防災・情報センターで、東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」の収録が行われ、アイリス合唱団が参加しました。

これは、米子市で喫茶店を経営しているマスターが得意の映像撮影の技術を生かして、「鳥取県西部の皆さんの歌声を東北へ届けた」という思いから行われたもので、これまでに約20の団体の歌声がNHKのインターネット放送を通して被災者の方へ届けられています。収録後アイリス合唱団の加藤会長は「東北の皆さんが元気になるよう団員一同心を込めて歌いました」と話してくれました。

日本海新聞ふるさと大賞を受賞

奥大山ぶなの森クラブ&江府町青年団



3月24日、「日本海新聞ふるさと大賞2013」（主催：新日本海新聞社）の表彰式が行われました。江府町青年団は男女が出会うイベントの開催や伝統の十七夜相撲復活などが評価され地域貢献賞を受賞。奥大山ぶなの森クラブは、スポーツを通して健康的な生活維持を図りながら交流を促進し、明るい地域社会実現を目指す取り組みが評価されスポーツ功労賞を受賞しました。

受賞の感想について、ぶなの森クラブ遠藤敏彦会長は「この受賞を機に、奥大山ぶなの森クラブ、江府町青年団の目的とする、運動とイベントを通して楽しみながら交流することを続けていきたい」と話しました。



▲表彰を受けるぶなの森クラブ遠藤さん



▲火点に向かい放水を行う消防団員



▲集落・消防関係など50名以上が参加

3月9日、池ノ内集落で防災訓練が行われました。複数個所での火災を想定し、集落の自衛消防隊、江府町消防団、日野町消防団、江府消防署が出動。現場指揮本部の指示に従いながら、連携しての消火訓練、避難訓練を行いました。近年は災害も多様化が進んでおり、改めて自主防災組織の初期活動と、複数の機関の連携による活動の重要性を感じる訓練となりました。

連携の重要性を学ぶ

池ノ内集落で防災訓練を実施

平成25年度大山スイカプロジェクト反省会を開催

3月17日、江府町日輪閣で平成25年度大山スイカプロジェクト反省会が開催されました。町内の大山スイカ生産者、倉吉農業高校、関係機関を交えて25年度の反省や26年度の事業計画について話し合いました。26年度の目標としてツル整理や摘果など栽培管理を徹底し、栽培技術の向上に努め、より質の高い商品を提供していこうと積極的な意見が交わされました。また、イベントの開催やPR活動などの販売促進にも取りくんできく予定です。



3月8日、米子市文化ホールにおいて鳥取県生活協同組合主催の交流会「第18回産直虹のつどい」が開催されました。この交流会は生産者と生協組合員（消費者）の交流・つながりを強めることを目的として開催されるものです。奥大山高原野菜研究会会長の田



奥大山高原野菜研究会

生協交流会へ初参加

本賢二さんはコンニャク芋の生産者としてこの交流会に参加（写真右から田本賢二さん、生協専務の井上約さん、はりまや営業部長の遠藤浩吉さん）。午前中は産地からの報告として若手農業者と農業法人が経営方針や意気込みなど熱い思いを語りました。午後からはグループに分かれて産地のPR、生産者と組合員との意見交換会が行われ、江府町におけるコンニャク栽培の取り組み、行政支援などについて紹介しました。交流会を通して生産者と消費者の相互理解、つながりを強めることができました。

地域活性化の助っ人

～江府町地域おこし協力隊をよろしくお願ひします～

4月1日、江府町役場において地域おこし協力隊6名の着任式が行われました。

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の人材を地方の新たな担い手として受け入れ、地域活性化に向けた各種の支援活動等に従事してもらい、あわせて定住・定着を図っていく事業です。

江府町では平成26年度から6名の地域おこし協力隊を任命し、町の活性化と発展に向けた新たな取り組みを推進していきます。

江府町地域おこし協力隊員に今後の活動について意気込みを聞きました！



ふるみ しゅうすけ
古海 修祐 23歳
大阪府大阪市出身

「まちの活性化のため、一発打ち上げたいです！」



ながた ひらく
長田 啓 36歳
大阪府泉南市出身

「学び、気づきを通して、まちの魅力を引き出したいです」



あまみや たつき
雨宮 達樹 26歳
神奈川県横浜市出身

「数年後には江府町の顔になれるように頑張ります！」



しみず ゆうか
清水 祐花 23歳
鳥取県米子市出身

「自然保護の知識を活かして地域活性化につなげたいです」



かみたに みなみ
上谷 美波 22歳
京都府京都市出身

「自分の得意分野である芸術で町おこしをやりたいです」



かたおか くんにや
片岡 薫哉 29歳
東京都清瀬市出身

「ITのことなら何でも聞いてください」



▲まちで見かけたら、気軽に声をかけてください！

地域おこし協力隊の主な業務

- ① 町から与えるミッション
 - ・観光振興及び産業創出に関する企画立案・運営に関する活動
 - ・自然環境を活用した情報発信と企画立案に関する活動
 - ・都市との交流及び移住定住促進事業に関する支援活動
 - ・福祉・地域の行事・文化・芸術に関する支援活動
 - ・住民の生活及び地域おこしに関する支援活動
 - ・その他、地域活性化に関する支援活動・地域資源を活用した企画立案・実施・情報発信
 - ・農事組合法人宮市を中心とした、農業に関する支援

- ② 隊員独自のミッション
 - ・隊員が独自に事業計画を作成し、自分の得意技を生かした独自の地域活性化の取り組み。
 - ③ 地域に元気と活力を与えるミッション
 - ・都会地の感覚を持った若者の参加が地域に活力と活性化を与える支援事業。
 - ・地域でのイベント、福祉・保健事業等の支援、保育園・小学校行事などへの参加など。
- 協力隊の皆さんには、江府町の活性化に向けた新しい発想による取り組みに期待したいと思ひます。町民のみなさんにもご支援とご協力をお願いします。

江府町農地賃借料情報

平成25年1月から12月までに締結された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっています。

1 田（水稻）の部

| 締結された地域名 | 平均額 (円) | 最高額 (円) | 最低額 (円) | データ数 | 備考 (対象外) |
|-----------|------------|------------|------------|------|-------------|
| 江尾地区 | 6,800 | 9,300 | 5,000 | 34 | 使用貸借（無償）18件 |
| 米沢地区 | 7,100 | 10,000 | 4,000 | 51 | 使用貸借（無償）15件 |
| 日光地区 | 5,600 | 8,000 | 4,000 | 19 | 使用貸借（無償）2件 |
| 神奈川地区 | 6,200 | 10,000 | 2,000 | 63 | 使用貸借（無償）5件 |
| (参考)江府町全体 | 6,500 | 10,000 | 2,000 | 167 | 使用貸借（無償）40件 |

2 畑（普通畑）の部

| 締結された地域名 | 平均額 (円) | 最高額 (円) | 最低額 (円) | データ数 | 備考 |
|----------|------------|------------|------------|------|-------------|
| 江府町全域 | 7,800 | 8,000 | 3,000 | 50 | 使用貸借（無償）13件 |

- ※1 賃借料の計算に当たっては、平均に比べ著しく差のある特殊な取引データは加えていません。
- ※2 データ数は、集計に用いた筆数です。
- ※3 賃借料を物納支給（水稻）としている場合は、30kg当たり7,000円に換算しています。
- ※4 金額は算出結果を四捨五入し100円単位としています。

教えて！

農地相談Q&A

質問
自分の農地に住宅を建てる場合も許可があるでしょうか？

答え
自己所有の農地に住宅を建てる場合も農地の転用に該当するので農地法第4条の許可が必要となります。これは、無秩序な農地のかい廃を規制し、農業生産の基盤となる優良農地の確保を図るためです。ただし、農業用施設を建てる場合は転用面積が2アール未満の場合は、許可は必要ありません。

農業委員会総会（3月）

- 審議案件すべて承認
- ・ 非農地証明 1件
 - ・ 農地法5条転用を伴う所有権移転申請 1件
 - ・ 農地利用集積計画 2件
 - ・ 平成25年度の目標及びその達成に向けた活動の点検
 - ・ 平成26年度事業計画

4月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成26年4月24日（木）
午後1時30分から午後4時まで

◎場所 江府町山村開発センター

奥大山農業公社事務所移転のお知らせ

奥大山農業公社の事務所につきましては、山村開発センター1階（役場農林課内）とJA米沢支所跡地としておりましたが、下記のとおり移転しましたのでお知らせします。

- 新しい事務所 旧米沢小学校1階（元職員室です）
- 移転日 平成26年4月1日（火）～
- 電話番号 75-2422（変更ありません）

作業申込などの書類の提出先につきましては、農業公社事務所の他に役場農林課でも受け付けますのでご都合の良い方へお願いします。



平成25年度明德学園修了式が行われました

3月25日（火）、江府町山村開発センターにおいて「平成25年度明德学園修了式」が行われました。

学園生は普通科、高等科、研究科にそれぞれにわかれて学習し、平成25年度は125名の学園生の内、117名の方が修了され、竹内敏朗明德学園理事長より修了証書の授与が行われました。また、明德学園を1年間無欠席だった方には皆勤賞、明德学園にて永きにわたり学習を続けられた方には精励賞の授与が行われました。

竹内理事長は、「明德学園で学習を続けられることで、生きがいのある心豊かな生活を送られること、そして長い間に培った経験を家庭や地域の中で活用してくださることを期待しています。」と式辞を述べられました。

また、会場には明德学園の華道、水墨画、書道、陶芸の専門課程の学園生の作品が掲示され、学園生や来賓の方が1年間の学習の成果を鑑賞されました。（上写真…式辞の様子、下写真…自治会長謝辞の様子）



江府町少年少女野球教室を開講しました

3月23日、江府町運動公園グラウンドにて、少年少女野球教室を開講しました。

講師には昨年に引き続き、鳥取ペアキングスの監督・選手の皆さん7名をお招きし、参加した小中学生がグループに分かれてキャッチボール・バッティング練習などを行いました。講師の皆さんには親しみやすく、また、熱心に指導をしていただきました。練習の後はチロルジュニア江府と五千石ベアーズ（米子）の両スポーツ少年団合同チームと江府中学校野球部チームが、それぞれペアキングスチームとの練習試合を行いました。教室終了後の質問コーナーでは、参加者からの「どうしたら体が大きくなるか」「足を早くするにはどんな練習をしたらいいか」などの質問に選手たちが明快に答えてくれました。



▲江府中野球部とペアキングスとの練習試合の様子



▲小学生のキャッチボール練習の様子

おたより * 町立図書館

開館時間 平日 8:30~19:00
土日祝 8:45~17:30

★ 今月のおすすめの一節 ★

「こんなことになってごめんな」

でも、みなさんはほくがかわいそうなんて思ってもらっちゃ困る。

ほくほど幸せな猫はまたとない。

サトルとくらしえなくなっただって、ほくは元ののらにもどるだけだ。

ほくはなんにも失っていない。

ナナって名前と、サトルとくらしえた五年を得ただけなんだ。

——有川浩『絵本*旅猫リポート』より

心優しい青年のサトルと愛猫のナナが見る美しい景色、懐かしい人々—2012年に刊行されベストセラーとなった感動作『旅猫リポート』が、絵本として再び誕生しました。猫の語りで綴られる物語が、子供にも大人にも胸に深く響きます。

★ 今月の特集展示 ★

春、ようやくあたたかい季節になりました。心機一転、お部屋の模様替えなどしてみませんか？ちょっとしたアイデアから、DIY(日曜大工)や本格的な家具選びまで、幅広く集めています。ぜひご利用ください！

★ 今月の新着図書 ★

* 小説

首折り男のための協奏曲／伊坂幸太郎

お召し上がりは容疑者から／似鳥 鶏

カレイドスコープの箱庭／海堂 尊

約束の海／山崎豊子



* 一般書

部首ときあかし辞典／円満字二郎

農産物直売所は生き残れるか／二木季男

「ごちそうさま」を英語で言えますか？／デイビッド・セイン

魅せる写真の加工・デザイン技／ARENSKI

パーツからつくるアクセサリ／くりくり編集室

マスキングテープで楽しむすてきな紙雑貨と文房具／フィグインク

* YA (小学校高学年～一般向図書)

探偵チームKZ事件ノート／藤本ひとみ

お面屋たまよし／石川宏千花

ロードムービー／辻村深月

友情リアル／はやみねかおる[他]

初恋リアル／香坂 直[他]



* 児童

かぐや姫の物語／高畑勲[監督]

東京消防庁芝消防署24時／岩貞るみこ

寄贈図書のご案内 社会福祉法人寿耕会 チロルの里より

くさか里樹 著『ヘルプマン！』（講談社・イブニングKC）／既刊25巻を寄贈して頂きました！

『ヘルプマン！』は、軽いタッチの描画で高齢社会の問題点をわかりやすく、リアルに描くイブニングの連載漫画。介護士の主人公を中心に、現代の日本社会が避けては通れない介護の姿を浮き彫りにしていく本作は、2011年5月に第40回日本漫画家協会賞大賞を受賞し、今も連載が続いています。

この作品の素晴らしさは、老人介護に関するリアルさだけでなく、当事者たちが戸惑いながらも様々な問題に向き合い、前へ進んでいく姿にもあります。実際に介護へ携わっている人もそうでない人も、多くのことを考えさせられることでしょう。老人介護の実情を学ぶと同時に、年齢や状態に関わらず人を尊重することの大切さを学ぶことができる作品です。



図書館では、寄贈して頂いた図書を展示コーナーにて披露いたします。貸出も可能ですので、ぜひお手に取ってご覧ください。寄贈図書は4月末まで図書館で展示し、5月からは江府中学校へ展示を移動する予定です。

連載中作品のため、今後も新刊が発行されるたびに寄贈されます。ぜひご利用ください。

学校お助け隊だより

平成26年度が始まりました。江府小学校・江府中学校ともにピカピカの新生を迎え、子ども達もはりきって学校に通っています。

小学校1年生は、新たに徒歩通学やバス通学が始まりました。「小学生になった」という意気込みもあるとは思いますが、慣れない通学に不安や戸惑いを感じる子ども達もあるかと思えます。また、朝は通学班ごとの集団登校ですが、帰りは上級生と下校時間が違うため、1年生だけで下校する日もあります。

そこで、学校お助け隊では、今年度も低学年の下校に合わせ一緒に歩いたり、横断歩道などに立って、子ども達の安全な下校を見守ったりして下さる下校支援ボランティアを行っています。

昨年度は、4月だけで、のべ50名のボランティアの方が子ども達の下校を見守って下さっていました。おかげさまで、事故やけがもなく安全に下校することができました。今年度も、4月に加えて、

5月以降も1年生の下校に合わせて見守り支援を実施する予定にしています。夏休みまでという長丁場になりますので、より多くの方のお力を借りできればと思っています。



▲「右見て、左見て、安全横断。」(昨年4月)

学校お助け隊では、この他にも、本の読み聞かせや郷土学習など子ども達の学習のお手伝いをしていただく学習支援、除草作業・図書整備といった環境整備支援など、様々な場面で学校支援を行っています。より多くのみなさんのご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

学校支援地域本部事務局

☎ (75) 2223

カーニー先生のほのぼのコラム②

Hello everyone,

The junior high school students have finally graduated. It was very hard to see them go! They were great students, and I always enjoyed our English classes together. Japan's graduation ceremony is very different from an American graduation ceremony. In America, a junior high school graduation is not a very big event; everyone will go to the same high school, so we are not sad about graduation. In fact, we are happy! We all worked hard and were able to graduate together, and now we will go to high school together. Junior high school is also usually only two years long. High school is four years. So graduating from high school is more important.

In a high school graduation, we wear black gowns and a black cap with a tassel (which usually is the school's colors). When our name is called, our friends and family cheer for us. We shake the principal's hand and then sit down. Once everyone's name is called, we move the tassel, which we hang on the left side to the right side to signify that we have completed our graduation. Then, the principal says, for example, "Congratulations, class of 2014!" and we all cheer and throw our caps in the air. It is a very joyous occasion.

I am happy that I was able to see another graduation ceremony. It is nice to be able to experience another culture's traditions, and it makes me appreciate my own country and Japan a lot more.

See you next month!

~Connie

こんにちは、みなさん

江府中学校の三年生が卒業して行きました。私にとって、お見送りするのはとてもつらかったです。彼らはとてもいい生徒でしたし、私は彼らとの英語の授業をいつも楽しんでいましたからね。日本の卒業式はアメリカの卒業式に比べると随分違います。アメリカでは、中学校の卒業式はそんなに大きな行事ではありません。なぜなら、卒業する生徒達は皆、同じ高校に行くので、卒業と言ってもそれほど悲しくありません。と言うより、実は嬉しいことなのです。皆は一生懸命頑張って勉強して一緒に卒業することができて、そして一緒に高校に行くのですから。また、中学校は普通2年間だけで、高校は4年間です。ですから、高校を卒業する方がもっと重要になります。

高校の卒業式では、卒業生は黒いガウン(式服)を着て、黒い帽子をかぶります。そして、その帽子にはスクールカラーのタッセル(ふさ)がついています。卒業生の名前が呼ばれるとその生徒の友達や家族が歓声をあげます。それから、生徒ひとりひとりが校長先生と握手して、席に座ります。全員の卒業生の名前が呼ばれた後、卒業生達は帽子のふさの向きを左側から右側へ動かします。それは、高校生としての学業をやり終えたということを意味しています。校長先生は「2014年の卒業生諸君、おめでとう!」と言います。その瞬間、卒業生は歓声を上げ、自分達の帽子を空中に放り投げるのです。それは、とても喜びに満ちた式典なのです。

私は、また違った(日本の)卒業式と出会えて良かったと思っています。他の文化の持っている伝統を体験するのはいいことだと思います。そうすることで、自分の国(の文化)や日本(の文化)をもっと正しく認識できるからです。

それでは、また来月! カーニーより



日野町



郡内他町のイベント情報

豪快に日野川を下る日野町の名物イベント「ラフティング」

「日野川ラフティング」は、町内を流れる日野川を「ラフト」と呼ばれるゴムボートに乗って豪快に下るスポーツ。春は4月、5月の土曜、日曜、祝日で開催します。現在、予約受付中です。

急流を豪快に下る場所もありますが、比較的緩やかな流れであるため、大人のみならず、多く子どもたちが体験できるのが、日野川ラフティングの良さです。また絶景ポイントもあり、5月上旬あたりに寝覚峡と呼ばれる峡谷で、ピンク色のキシツツジの花が見ごろを迎えます。

【参加費やコース、予約状況など問合せ】

日野町教育委員会（電話番号72-2107）

※日野町のホームページ（URL：<http://www.town.hino.tottori.jp/>）からも申込用紙がダウンロードできたり、最新の予約状況が確認できます。



日南町



日南町美術館からのお知らせ

4月4日【金】～5月18日【日】

春の企画展 新収蔵品展

- ◇入場料/一般200円・高校生100円・中学生以下は無料
- ◇休館日/毎週月曜日、4月29日、5月3日～6日
- ◇開館時間/午前8時30分から午後5時まで



新収蔵品展へ出品予定 定家至由子「唐朱瓜」(2012) クレバシ画

4月9日【水】～13日【日】 ※休館なし

影井敏子遺作展「春夏秋冬」

～パッチワーク・アートフラワー・押し花～

- ◇入場無料 ◇開館時間/午前8時30分から午後5時まで
(最終日は午後3時まで)

4月19日【土】～5月18日【日】

岸本久寿作品展

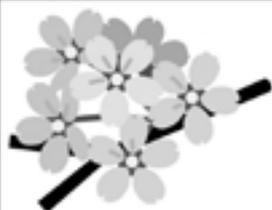
～水墨画・自由律俳句・書道～

(前期:4月19日～5月2日、後期:5月8日～18日)

- ◇入場無料
- ◇休館日/毎週月曜日、4月29日、5月3日～7日
- ◇開館時間/午前8時30分から午後5時まで
(最終日は午後3時まで)

情報提供のお願い 内藤岩雄展の開催にむけて

美術館では、本年、生誕140年を迎える山上教育の父といわれた偉大な教育者、内藤岩雄氏の偉業を顕彰する展覧会を計画中です。つきましては、内藤岩雄氏の掛け軸や書簡など、さまざまな関連資料を扱っています。町内外を問わず多くの情報提供をお待ちしています。まずは、美術館(77-1113)浅田までご連絡ください。



日南町図書館

春の図書館まつり

4月27日(日) 10時～ 文化センター 多目的ホール

★おはなしタイム ★「ねずみくんのチョコッキ」ペープサート作り

みなさんのお越しをおまちしています 協力：読み聞かせサークル

平成26年4月から 年金の受け取りなどの仕組みが一部変わります

○子のある夫にも遺族基礎年金が支給されるようになります

これまででは、国民年金に加入していた方が亡くなった場合は、亡くなった方によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に遺族基礎年金が支給されていきました。

平成26年4月からは、「子のある夫」にも遺族基礎年金が支給されるようになります。

※平成26年4月1日以後の死亡が対象となります。

○未支給年金を受け取れる

遺族の範囲が拡大されます

これまででは、未支給年金（亡くなった方が受け取れるはずであった未払いの年金）を受け取ることのできる遺族の範囲は、亡くなった方と生計を同じくしていた「配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹」でした。

平成26年4月からは、これに加え、「それ以外の3親等内の親族（甥・姪、おじ・おば、子の配偶者など）」まで広がります。

※平成26年4月1日以後の死亡が対象となります。

＜新たに未支給年金を受け取れる遺族＞

| | |
|-----|---|
| 1親等 | 子の配偶者・配偶者の父母 |
| 2親等 | 孫の配偶者、兄弟姉妹の配偶者、配偶者の兄弟姉妹、配偶者の祖父母 |
| 3親等 | 曾孫、曾祖父母、曾孫の配偶者、甥・姪、おじ・おば、甥・姪の配偶者、おじ・おばの配偶者、配偶者の曾祖父母、配偶者の甥・姪、配偶者のおじ・おば |

○国民年金の任意加入未納期間が 受給資格期間に算入されます

これまででは、国民年金の任意加入被保険者（サラリーマンの妻や海外在住者などで本人の申出により加入をしていた方）が保険料を納付しなかった期間については未納期間とされ、年金を受け取るために必要な期間（受給資格期間）に算入されませんでした。

平成26年4月からは、この未納期間は合算対象期間として受給資格期間に算入されます。（ただし、年金の受取額には反映されません。）

【これまででは】



平成26年4月から





○繰下げ請求が遅れた場合でも
さかのぼって年金を受け取れます

これまででは、老齢年金の受給権を取得した日から5年を経過した日後に繰下げの請求があったときは、請求の翌月から増額された年金が支給されていきました。

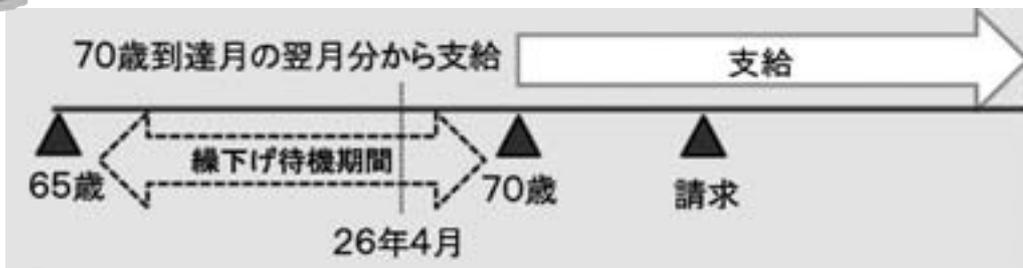
平成26年4月からは、5年を経過した日の属する月の翌月から増額された年金が支給されるようになります。

〈例〉65歳で老齢年金を受給できる方が70歳を過ぎてから繰下げ請求をした場合

【これまででは】



平成26年4月から



○障害年金の額改定請求が1年を
待たずに請求できるようになります

これまででは、障害年金を受けている方の障害の程度が増進した場合、その前の障害状態の確認などから1年の待機期間を経た後でなければ年金額の改定請求ができませんでした。

平成26年4月からは、省令に定められた障害の程度が増進したことが明らかである場合には、1年を待たずに請求することができます。

○年金受給者が所在不明となった
場合に届出が必要となります

年金受給者が所在不明となつて1か月以上経過した場合、世帯員（住民票上の世帯が同一の方）は所在不明である旨の届出をする必要があります。

※届出後、生存の事実確認を行い、確認できない場合は年金の支払いが一時止まります。

詳しくは、役場住民課（75-3223）又は
米子年金事務所（0859-346111）
までお問い合わせください。

人事異動(4月1日付)

() は異動前

【課長級】

| | | |
|-----------|--------|------------------|
| 総務課長 | 瀬島 明正 | (福祉保健課長) |
| 住民課長 | 山川 浩市 | (教育委員会次長兼教育振興課長) |
| 会計管理者 | 森田 哲也 | (住民課長) |
| 教育振興課長 | 篠田 寛子 | (子供の国保育園長) |
| 建設課長 | 梅林 茂樹 | (農林課長) |
| 農林課長 | 下垣 吉正 | (建設課長) |
| 福祉保健課長 | 川上 良文 | (企画財政課長) |
| 企画財政課長 | 池田 健一 | (農業委員会事務局長) |
| 子供の国保育園長 | 川端 るり子 | (子供の国保育園長補佐) |
| 農業委員会事務局長 | 小林 健治 | (建設課課長補佐) |

【課長補佐級】

| | | |
|---------------------|--------|---------------------|
| 企画財政課課長補佐 | 梅林 明宏 | (福祉保健課課長補佐) |
| 奥大山スキー場管理課課長補佐 | 加藤 邦樹 | (農林課課長補佐) |
| 総務課課長補佐 | 西岡 浩治 | (教育振興課主幹) |
| 奥大山まちづくり推進課 課長補佐 | 竹茂 良平 | (奥大山まちづくり推進課 主幹) |
| 建設課課長補佐 | 生田 志保 | (建設課主幹) |
| 農林課課長補佐 | 末次 義晃 | (農林課主幹) |
| 福祉保健課課長補佐 | 浦部 学 | (福祉保健課主幹) |
| 福祉保健課江尾診療所主査 | 岡田 真紀子 | (福祉保健課江尾診療所主幹看護師) |
| 農林課主査 | 桑原 巧 | (総務課主査) |
| 社会教育課主査 | 松原 俊二 | (奥大山スキー場管理課主査) |
| 教育振興課主査 | 長尾 英俊 | (教育振興課主幹) |
| 子供の国保育園主査 | 川上 明美 | (子供の国保育園主幹保育士) |
| 子供の国保育園主査 | 頭本 文衣 | (子供の国保育園主幹保育士) |
| 子供の国保育園主査 | 木谷 久実子 | (子供の国保育園主幹保育士) |

【主幹級】

| | | |
|---------|-------|-----------|
| 建設課主幹 | 宇田川 晃 | (住民課主幹) |
| 農林課主幹 | 松原 順二 | (総務課主幹) |
| 教育振興課主幹 | 田本 丈一 | (住民課主任) |
| 社会教育課主幹 | 中尾 達治 | (企画財政課主任) |

【主任級】

| | | |
|------------|-------|------------|
| 総務課主任 | 生田 知帆 | (総務課主事) |
| 福祉保健課主任保健師 | 盛山 絵理 | (福祉保健課保健師) |
| 建設課主任 | 伴藤 雅哉 | (建設課主事) |
| 福祉保健課主任 | 福井 修一 | (福祉保健課主事) |

【主事級】

| | | |
|-------|--------|-----------|
| 住民課主事 | 下垣 雄一郎 | (社会教育課主事) |
|-------|--------|-----------|

【新採用】

| | |
|------------|--------|
| 総務課主事 | 谷口 宗一郎 |
| 福祉保健課主事 | 下村 純也 |
| 住民課主事 | 藤田 優治 |
| 子供の国保育園保育士 | 影山 夕姫 |

【派遣受入】

| | | |
|-------|-------|------------------|
| 建設課主幹 | 富田 幸宗 | (鳥取県土地改良事業団体連合会) |
|-------|-------|------------------|

【退職】(平成26年3月31日付)

| | |
|-------|---------|
| 影山 久志 | 総務課長 |
| 中川久美子 | 会計管理者 |
| 岡田 雄成 | 総務課課長参事 |

【研修解除】

| | | |
|------|-------|------------|
| 鳥取県へ | 太田 愛里 | (福祉保健課保健師) |
|------|-------|------------|



福祉保健課 主事
下村 純也
しもむら じゅんや

「4月から福祉保健課で勤務することになりました。住民の皆さんのお悩みや抱えていることを解決できるよう頑張ります。」



子供の国保育園 保育士
影山 夕姫
かげやま ゆき

「この度、子供の国保育園に勤務することになりました。子どもの立場に立って物事を考えられる保育士になりたいです。」

平成26年度から新しく江府町の職員として働くことになった、5名の方をご紹介します。

新しい職員のご紹介

フレッシュな顔ぶれ



建設課 主幹
富田 幸宗
とみた ゆきとし

「この度、鳥取県土地改良事業団連合会から派遣され、建設課で勤務することになりました。地籍調査を担当します。よろしくお願ひします。」



住民課 主事
藤田 優治
ふじた ゆうじ

「4月から住民課で勤務することになりました。町民の皆様より良い生活環境づくりを目指し、丁寧な仕事を心掛けて頑張ります。」



総務課 主事
谷口宗一郎
たにぐち そういちろう

「この度、総務課で勤務することになりました。江府町の未来の為、精一杯尽力したいと思いますので、よろしくお願ひします。」

児童扶養手当
特別児童扶養手当等の
支給額改定のお知らせ

国民年金法の一部改正に応じて手当額が変更されます。平成26年4月分以降の手当額が改定されます。

○児童扶養手当

18歳までのお子さんを養育しているひとり親家庭の生活の安定と児童の心身の健やかな成長のために支給される手当です。

○特別児童扶養手当

20歳未満で精神または身体に一定の障がいがある児童を養育している方に支給されます。

○特別障害者手当

重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の方に支給されます。

○障害児福祉手当

重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅の方に支給されます。

お問い合わせ先

福祉保健課 ☎ (75) 6111

(1か月当たり)

| 手当の名称 | | 平成26年3月分まで | 平成26年4月分から |
|----------|------|---------------|---------------|
| 児童扶養手当 | 全部支給 | 41,140円 | 41,020円 |
| | 一部支給 | 41,130～9,710円 | 41,010～9,680円 |
| 特別児童扶養手当 | 1級 | 50,050円 | 49,900円 |
| | 2級 | 33,330円 | 33,230円 |
| 特別障害者手当 | | 26,080円 | 26,000円 |
| 障害児福祉手当 | | 14,180円 | 14,140円 |

「引越し・家屋の増改築を」

予定の方は光電話の申込みを」

引越しにより電話の新設・移設・廃止をされる方は、役場に届け出をしてください。

また、家屋の増改築により光電話の配線や機器を移動する場合は、ご自分で移設することはできませんので、必ず事前に役場に相談し、届け出をしてください。また、工事直前に届け出された場合は対応できない場合がありますので、早めのご相談をお願いします。

詳しくは、役場 企画財政課

(75-3305) へ問合せください。

江府町選挙管理委員会からの お知らせ

任期満了（平成26年7月19日）に伴う江府町農業委員会委員一般選挙を次のとおり行います。

1 選挙日程・定数

- (1) 告示日 平成26年7月8日（火）
- (2) 投開票日 平成26年7月13日（日）
- (3) 定数 10人（推薦除く。）

2 任期

3年間（平成26年7月20日から平成29年7月19日）

3 選挙人名簿について

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書（平成26年1月1日現在）に基づき調製した選挙人名簿を使用します。

春の全国交通安全運動実施中！

4月6日から15日までの間、春の全国交通安全運動が行われています。全ての座席でシートベルトを着用しましょう。飲酒運転は自分だけでなく、多くの人が被害を受けます。絶対にやめましょう。自転車は車道の左側通行が原則です。歩道を通る場合は、歩行者優先で、車道寄りを行きましょう。交通ルールや交通マナーを守り、譲り合いの気持ちを持って、事故を起こさないよう心がけましょう。



食改おすすめ

チャレンジクッキング

(4月)

煮魚は、塩分が多くなりがちな料理です。減塩を心がけている人は、醤油や味噌は後で入れて表面に煮からめるようにして中まで味がしみ込まないように調理すると塩分を減らすことができます。また、盛り付けの時に煮汁をかけないようにするなどの工夫もしてみましょう。（食生活改善推進協議会）

一人分栄養量 エネルギー 203kcal
食塩相当量 1.9g

さばのみそ煮

材料（4人分）

| | | |
|------|---------|-------|
| さば | 4切れ（1尾） | |
| しょうが | 1かけ | |
| 長ネギ | 1本 | |
| A | 酒 | 大さじ2 |
| | 水 | 300ml |
| | 砂糖 | 大さじ2 |
| | しょうゆ | 小さじ2 |
| みそ | 大さじ2 | |

作り方

- ① さばは3枚におろし片身を半分に切り、皮に切れ目を入れる。
- ② しょうがは皮をむき薄切りに、ねぎは3～4cmに切る。
- ③ フライパンにAの調味料と②を入れ中火にかけ、沸騰したら①のさばを皮を上にしていれ約5分煮る。
- ④ ③に味噌を入れふたをして中火で5分煮る。
- ⑤ 器に④を盛りねぎを添えて煮汁をかける。



| 日曜日 | 行事名 | 場所 | 時間 |
|------|-------------------------------|-------------|-------------------|
| 15 火 | | | |
| 16 水 | 消費生活相談窓口開設 | 総合健康福祉センター | 9:00~16:00 |
| 17 木 | 公民館講座 (ヒップホップ) | 防災・情報センター | 19:00~20:30 |
| | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| | 補聴器修理相談会 (トーンシン補聴器センター) | 総合健康福祉センター | 13:30~15:00 |
| | もの忘れ外来 | 江尾診療所 | 13:00~16:00 |
| | 第1回健康推進委員会 | 防災・情報センター | 13:30~15:30 |
| 18 金 | ぼちぼち倶楽部 | 総合健康福祉センター | 13:30~15:30 |
| 19 土 | | | |
| 20 日 | | | |
| 21 月 | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| 22 火 | 1歳6か月児・2歳児健診 | 総合健康福祉センター | 受付 13:00~13:30 |
| 23 水 | 狂犬病予防注射 (第1日目) | 町内各集会所等 | 13:20~15:30 |
| 24 木 | 明德学園入学式 | 山村開発センター | 10:00~12:00 |
| | 公民館講座 (社交ダンス) | 防災・情報センター | 14:00~15:30 |
| | 公民館講座 (ヒップホップ) | 防災・情報センター | 19:00~20:30 |
| | 農地相談会 | 江府町山村開発センター | 13:30~16:00 |
| | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| | 狂犬病予防注射 (第2日目) | 町内各集会所等 | 13:20~15:30 |
| 25 金 | 狂犬病予防注射 (第3日目) | 町内各集会所等 | 13:00~15:45 |
| 26 土 | | | |
| 27 日 | | | |
| 28 月 | 公民館講座 (押し花) | 防災・情報センター | 13:00~17:00 |
| | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| 29 火 | | | |
| 30 水 | 補聴器修理相談会 (中国補聴器センター) | 総合健康福祉センター | 9:30~11:30 |

| 日曜日 | 行事名 | 場所 | 時間 |
|------|-------------------------------|------------|-------------|
| 1 木 | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| | もの忘れ外来 | 江尾診療所 | 13:00~16:00 |
| 2 金 | | | |
| 3 土 | | | |
| 4 日 | | | |
| 5 月 | | | |
| 6 火 | | | |
| 7 水 | 公民館講座 (大正琴) | 防災・情報センター | 10:00~12:00 |
| | 消費生活相談窓口開設 | 総合健康福祉センター | 9:00~16:00 |
| | 人権行政相談所 | 防災・情報センター | 9:00~12:00 |
| 8 木 | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| | 補聴器修理相談会 (西日本補聴器) | 総合健康福祉センター | 13:30~15:00 |
| | 家族の会 | 防災・情報センター | 10:00~12:00 |
| 9 金 | 公民館講座 (生花) | 防災・情報センター | 19:00~20:30 |
| 10 土 | | | |
| 11 日 | | | |
| 12 月 | 公民館講座 (絵手紙・油絵) | 防災・情報センター | 13:30~15:30 |
| | 公民館講座 (押し花) | 防災・情報センター | 13:00~17:00 |
| 13 火 | 証明書発行窓口延長 (住民票、印鑑、所得、納税証明) | 役場本庁舎のみ | ~19:00 |
| | 公民館講座 (パッチワーク) | 防災・情報センター | 13:30~15:30 |
| | 江尾の会 | 総合健康福祉センター | 9:30~11:30 |
| 14 水 | 公民館講座 (書道) | 防災・情報センター | 13:30~15:30 |

あとがき

▼中学校の竣工式で生徒会長が話した言葉が強く胸に残りました。▼「古いことと、汚いことは違います」古い校舎を大切にしてきたことが伝わります。旧校舎もこんな立派な生徒達を送り出すことができ、さぞ誇りに思っていることでしょう。▼長い間おつかれさまでした。ありがとうございました。

《4月の納税は》

軽自動車税全期

納期限は4月30日(水)です。(口座振替は4月30日)

今月の国民年金

納付期限 4月分 平成26年6月2日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

平成26年度の国民年金保険料について

平成26年4月分から平成27年3月分までの国民年金保険料は、月額15,250円です。納付方法は、納付書(現金)による支払、口座振替納付、クレジットカード納付があります。

応援ありがとうございます!

ふるさと納税

延申込件数 585件
(前月比+13件)

延寄付金額 802万円
(前月比+18万円)

- まちの人口 3,259人 (-19)
男 1,523人 (-9)
女 1,736人 (-10)
- 世帯数 1,107世帯 (-5)
3月末現在 () は前月比

◎香典返しとして

- 本町一 小林 健治 母厚子死去
- 助 澤 眞壁のぞみ 母千秋死去
- 袋原 福井 修一 祖父清水順死去

◎見舞い返しとして

- 佐川 清水 貢 本人退院

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。(3月分) 敬称略

- 白住 吉岡 隆子 97歳 本人
- 袋原 清水 順 89歳 幹枝
- 美川 芳房 84歳 裕子
- 宮市 渡部 勇 77歳 幹人
- 助 澤 眞壁 千秋 76歳 和博
- 新二 福田 幸枝 96歳 本人
- 本一 小林 厚子 74歳 健治

◎こめい福を祈ります

人の動き 3月届(敬称略)

保育園

小学校

中学校卒業式フォトライブラリー



町長後記

庭先のモクレンの花や桜の花が満開となりました。とても春らしい陽気が続く今日この頃ですが、町民の皆様には、元氣にお過ごしでしょうか。

さて、今年江府町にとりまして町制六十一周年目の新たなスタートの年度であります。「小さくても元気で明るく輝く江府町づくり」に邁進していきたいと思っております。

その一つとして4月には都市の若者の皆さん六名を「地域おこし協力隊員」としてお迎えをいたしました。江府町のまちづくりに新しい風が吹き込むものと期待しています。

町民の皆様には格別なるご理解とご協力をお願いします。

